

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナの収束が見えない現状で、地域の方々との日常的な交流も出来ないままになっている。	コロナ禍でも実行出来る方法で、地域との繋がりを保つ。	日常の散歩を通じてご近所さんと会話する。江戸川台駅前の保育園さんとの連絡を絶やさず、出来得る交流を続ける。	3ヶ月
2	4	コロナのため対面での運営推進会議を開催出来ておらず、ご家族様や行政の要望等を充分に聞き取ることが出来ていない。	当グループホームの活動内容や入居者様の様子をご家族様や行政、地域の方々に知って頂き、要望を汲み取る。	ご家族様には毎月のお便りで入居者様の様子をお知らせしているが、電話等を使い個別に要望等を聞き取る。	3ヶ月
7	13	職員を育てる取り組みとして、会社内外の研修への参加を推奨しているが、コロナにより中止・延期になっている。	社内研修はグループホーム内で出来るので、実行する。	当グループホームを会場とした実務者研修が7月より始まる。社内研修を月に1回は実施する。	3ヶ月
4	60	戸外の行きたい所へ出かけている入居者様は、1/3位にとどまっている。	人混みを避けたり、と条件が付いてくるが、なるべく多くの入居者様に外に出て頂きたい。	散歩を日課にしている入居者様もおられるが、その数を増やして、より多くの入居者様に外の空気に触れて頂く。	3ヶ月
5	64	面会禁止により、馴染みの方や地域の方々が訪ねて来ることは殆どなくなっている。	直接会えなくても交流出来る機会を作る。	戸外で距離を取って面会したり、DVD等を活用して交流の機会を作る	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。